



幼稚園・保育所（園）で お遊戯会を開催

12月、町内の幼稚園・保育所（園）でお遊戯会が開催されました。今年7日に瀬棚保育所・北檜山幼稚園、13日に北檜山保育所（丹羽へき地保育所も合同）・大成保育園でお遊戯会が開催され、各会場ではたくさんの観客を前に、子どもたちが練習の成果を一生懸命披露しました。そんな各お遊戯会の写真を紹介します。



今年も「せたな米」1,200キロを寄贈 おいしいお米のプレゼント

12月8日（月）、北檜山町農業協同組合・新函館農業協同組合若松基幹支店から、町へ平成26年に生産された自慢の新米“ななつぼし”600Kg（10俵）と“ふっくりんこ”600Kg（10俵）、計1,200Kg（20俵）が寄贈されました。

これは、両農協がおいしい地元のお米を町内のお年寄りや児童生徒に食べてもらい、地元米への理解を深めるとともに、町の皆さんへ明るい話題を提供するため毎年続けられているもので、この日、役場応接室で贈呈式が行われ、農協関係者（写真左）から各関係施設の代表者（写真右）へお米が贈呈されました。寄贈された「せたな米」は、学校給食センター、老人ホームきたひやま荘、老人ホーム大成成長生園、瀬棚老人ホーム三杉荘へ贈られ大変喜ばれています。

せたな町の新米は、各農協はもちろん、町内の商店でも取り扱っておりますので、皆さんもぜひご利用ください。



瀬棚小6年 高島羽純さんが 西日本選抜女子学童野球 岡山大会へ出場

瀬棚区の野球チーム「瀬棚フィリーズ」に所属する瀬棚小6年 高島羽純さんが、12月6日から7日にかけて岡山県倉敷市で行われた西日本選抜女子学童野球岡山大会（全日本小学生野球交流協会主催）へ出場しました。

全国各地から12チームが出場したこの大会に、高島さんは全道各地で活躍する女子選手で結成する野球チーム「北海道スノーホワイト」の一員として選ばれ、この大会に出場しました。普段はサードを守る高島さん。このチームでは7番セカンドとして全試合に出場し、献身的なプレーで攻守に活躍。準決勝で惜しくも敗れましたものの3位決定戦に勝利し、チームは見事3位という成績を収めました。

北海道代表として活躍した高島羽純さん

せたな町と函館地区トラック協会 災害時輸送について協定

11月21日（金）、役場において町と函館地区トラック協会が災害時の物資緊急輸送に関する協定を結びました。

この協定は、災害時に町の要請に応じて、被災者への救援物資や道路復旧などの資材運搬に関するもので、締結式には同協会の砂原専務理事も同席し、高橋町長と同協会理事を務める北檜山運輸の細川社長が協定書を交わしました。

函館地区トラック協会は、道南の運輸業263社が加盟。トラックなどの保有数は4,300台にも上り、本年度内に道南の全市町と協定を結ぶ予定で、せたな町は檜山管内で乙部町に次ぐ2番目となります。



細川社長

砂原専務理事

高橋町長



子どもの学力・体力向上のための 食生活について学ぶ

12月6日（土）、コンサドーレ札幌の管理栄養士などを務める(株)ウェルネスプランニング札幌代表取締役 小松信隆さんが来町し、子ども学力・体力向上のための食生活について講演が行われました。

健康センターを会場に行われたこの講演は「地域子育力。～望ましい食生活」（町教育委員会主催）の一環として行われたもので、町内のスポーツ少年団の子どもたちや保護者、そして関係者など約60人が出席しました。

講演会では、現代の子どもたちの「食」の現状と意外と知らない「食」の大切さ、栄養についてや身体の機能を理解した食事で成長を促す方法のほか、スポーツ（試合）前の効果的な食事方法などについて学びました。

食事チェックコーナーでは、日ごろの食生活を親子で振り返りながら、即実践できるアドバイスを真剣に聴いていました。